

令和7年度 1学期始業式式辞

2年生、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。

進級し気持ちも新たに今日という日を迎えていることと思います。ぜひ今の気持ち、初心を忘れることなく大きく成長する1年にしてほしいと思っています。

突然ですが、皆さんに聞いてみたいことがあります。過去を変えられると思いますか。「猫型ロボットでもいれば。」と思う人もいるかもしれませんね。最近読んだ本の一節にこう書いてありました。

「人は、変えられるのは未来だけだと思い込んでいる。だけど、実際は、未来は常に過去を変えているんです。」

実は私も「未来は、常に過去を変えている」と思っています。例えば、「あの失敗があったから、大発見につながった。」という科学者がいれば、「あの負けがあったから、チームが強くなった」というスポーツ選手もいます。その一瞬だけ切り取れば、自分が求めていた結果ではない。失敗に見えるかもしれません。思い出したくない過去。確かに変えられない事実です。

でも、これまでも成功の陰には、たくさんの失敗が隠れています。未来に踏み出す次の一步の出し方で、失敗に見えていることが、成功への扉を開けている瞬間に変わるかもしれません。

だから、考え、考え、考えてください。一人で考えて、みんなで考えて、、頼りになる先生方もいます。どうやったら、失敗が、失敗でなくなるのか考えて、成功へと導く自分の答えを見つけてほしいと思います。

失敗を素直に受け止め、失敗を失敗で終わらせないことこそが大事だと思います。転んだあとの立ち上がり方が重要なのです。間違えたっていいんです。失敗したっていいんです。

今日から始まる「やってみよう」シーズン。失敗を恐れず、「やってみよう」です。失敗したって過去は変えられるんです。「なんとかなる」です。

皆さんの踏み出す一步は、袋井南中 100 周年に向けて踏み出す51年目の大切な一步にもなります。「やってみよう」の精神で南中の輝かしい未来を築いてほしいと思います。

令和7年度も、ウェルビーイングな南中を目指して、生徒職員一丸となって歩んでいきましょう。